

# 日刊 磐城時報

編輯部 石城郡平町新田十四  
印刷部 石城郡平町新田十四  
電話 磐城 二二二  
發行部 石城郡平町新田十四  
電話 磐城 二二二  
廣告部 石城郡平町新田十四  
電話 磐城 二二二  
印刷部 石城郡平町新田十四  
電話 磐城 二二二

## 排煙装置を整へて 復舊を急ぐ町田整坑

### 百五十名が決死の作業 一般従業員は他坑にまわす

内郷村磐城炭礦町田整坑に起つた變災事件の發火原因について、目下仙臺礦山監督局並びに會社當局の手で、極力調査中だが、何れにせよ、二新卸場附近は盛んに燃焼中であり、上層の見込みで調査に困難を感じ、不明であるが、會社當局は、官澤坑道方面の整理成り、諸般の準備を整つてゐる今日一日も早く採炭作業にとりかゝらんとす。二卸新場より坪下にいたる約二十五間の坑道を密閉し復舊工事として八夫百五十名三組となつて八時間交代で極力復舊作業に努力してゐる。なほ坑内に充満してゐる多量の煙りのため復舊作業はかどらぬ處から横坑に大扇風器を取付けるべく準備中の處や、二十四日すえ付を終つたので風通による排煙換氣とともに復舊作業を繼續し一部採炭をなす事になつてゐる。同坑は事件前一日七百噸の出炭を見たものであり、現在では、なほ有様で坑夫の如きも同礦高坂、長倉、小

## 石城徴兵検査日割

石城郡内に於ける徴兵検査日割は左の如く決定發表された。  
▲五月四日入道野村 田入村 組合、山田村、五日上道野村 勿來町、錦村、六日川部村、泉村、渡邊村、植田町、八日三坂村組合、川前村、下小川村組合、平窪村、九日大野村、四倉町、大浦村、十日草野村、神谷村、平町(入寄留者)、十一日飯野村、平町、十二日豊間村、江名町、高久村、夏井村、十三日永戸村組合、内郷村、十四日鹿島村、小名濱町、玉川村、十六日湯本町、赤井村

## 復舊作業

復舊作業に努力してゐる。なほ坑内に充満してゐる多量の煙りのため復舊作業はかどらぬ處から横坑に大扇風器を取付けるべく準備中の處や、二十四日すえ付を終つたので風通による排煙換氣とともに復舊作業を繼續し一部採炭をなす事になつてゐる。同坑は事件前一日七百噸の出炭を見たものであり、現在では、なほ有様で坑夫の如きも同礦高坂、長倉、小

## 畜産會で 畜産宣傳

石城郡農會ではかねて縣畜産畜産組合聯合會の意向もあり農耕努力調節の一策として畜産利用の奨励を必要と認め各町村農會にも必行事項として極力奨励さ

## 全然採炭

なほ有様で坑夫の如きも同礦高坂、長倉、小

現狀に鑑み耕起、除草、脱穀、モミシリ等畜力利用を實行せしむべく大々的に奨励する筈である

## 平町に於ける花時四

平町に於ける花時四月十一日から二十日までの成績を見るに、五五名の合計百二十二人で勤らした總玉數一萬七千五百二十本、總金額一萬七千二百二十圓八錢で昨年度總金額九千六百圓に比ぶると約二千萬圓の増加で、この点は幾分好成绩のわけであるが、一人平均十日間で八十九圓にしかならぬとは、大正八年頃一人平均三百圓内外の稼ぎ高に比ぶると到底比べ物にはならない。

## 新二百圓札は粗末なぞ 通用に變りはない

金融界の現状について 平銀行木村清治氏語る

日本銀行發行にかゝる新二百圓紙幣は二十六日石城郡各銀行に送られ一般に通用する事になつたが之について平銀行常務取締役木村清治氏は語る。  
日本銀行でこの通り二百圓券を發行する事になり平銀行に今朝二萬圓だけ送られたが、急いで製造したためか、型が少く、用紙、印刷等凡て粗末であるため、昨日午後等は日本銀行福島支店で、この札では氣持が悪いから受取りを拒んだ者もあつたやうだが、日本銀行の立派な札で通用には變りはない。序に話したい事は、此頃東京其他各銀行で預金を無引に引出され困つた銀行も現はれ混亂状態となつたので支拂猶豫令が全國が定員二十七名である。

## 小川江議員選舉

小川江筋水利組合議員選舉は二十日各町村役場執行する

## 人騒がせが面白くて 放火する物騒男

高久村神谷古屋敷附近に最近今回合同して資本金十萬圓で頻々と小火があるので部落民は本運送株式會社を創設する事と戦々恟々としてゐたが、二十一日二十日に假契約を了したが、日午後五時同屋敷鈴木吉方裏五月中旬から合同を完了し營業手の物置から放火しアワヤ大事開始の筈である。

## 校長宅に 空巢ならひ

内郷村大字宮尋常小學校校長岡田圓次郎氏留守宅に二十四日午前十時頃賊忍び入り現金二百圓を窃取した犯人あり、平署で搜索中である。

## 線路工夫に 喰つてかゝる

齒科醫捕はる 茨城縣大津町齒科醫師佐川文彦の賊を働らき百數十圓を窃取し、四日午後東白川郡下空巢專問勿來町に逃走した處を二十五日植田署に捕はる。

## 湯本運送店合同

湯本運送店合同 湯本運送店合同は頃平町松ヶ岡公園下の鐵道線路

## 預金利子たけが 一ケ年七十萬圓

預金額も大体想像がつく 中央財界が空前の大動搖を來したため、時節柄之も所謂たつき合ひの形で全國臨時休業申合せの二日目で、二十三日一日だけ臨時休業を行つた石城郡下各銀行支店は、最初の決議が絶対休業しないと、いふ申し合せがあつたため、一般では、比較的餘裕綽々たるものがあつたと安堵の胸を撫で、休業明けの昨二十五日事報の如くであるが、一体石城郡内各銀行、如何程の預金があるか。これは何人も知

## 手の中で爆發

川前村字柳立農戸部源之助(三七)は去る十二日午後三時頃、郡上小川村夏井川でダイナマイトを使用し漁獲せんとし、際際薬が手の中を破裂し上田醫院に入院加療中であつたが、右手を切斷した傷も癒つたので二十五日平署で取調べを行つた。

## 空巢賊捕はる

内郷村大字高橋徳太郎(三九)は二十四日午後東白川郡下空巢專問勿來町に逃走した處を二十五日植田署に捕はる。

## 預金利子たけが 一ケ年七十萬圓

預金額も大体想像がつく 中央財界が空前の大動搖を來したため、時節柄之も所謂たつき合ひの形で全國臨時休業申合せの二日目で、二十三日一日だけ臨時休業を行つた石城郡下各銀行支店は、最初の決議が絶対休業しないと、いふ申し合せがあつたため、一般では、比較的餘裕綽々たるものがあつたと安堵の胸を撫で、休業明けの昨二十五日事報の如くであるが、一体石城郡内各銀行、如何程の預金があるか。これは何人も知

